

おめでとうございませう

春の叙勲・危険業務従事者叙勲

瑞宝小綬章

松岡浩三さん



松岡さんは相馬市出身。昭和56年から高校の教諭として物理学を指導し、平成4年度から平成13年度まで相馬高校に赴任しました。その後は、埼玉工業高校校長や原町高校校長を歴任され、退職後も講師として教壇に立ち、教育活動に尽力されています。

(松岡さんのコメント)
教員としての地道な取り組みを評価していただいたものと感謝申し上げます。これを励みにさらに頑張ってまいります。

瑞宝単光章

杉浦弘子さん



杉浦さんは川俣町出身。昭和60年から現在に至るまで、国勢調査や住宅・土地統計調査、農林業センサス調査などの統計調査員を務めました。

現在も相馬市統計調査員協議会理事を務めるなど、統計調査活動に尽力されています。

(杉浦さんのコメント)
まさかの受賞で驚いています。今は、頑張ってきてよかったと感じています。家族をはじめ支えてくれた皆さんに感謝いたします。

瑞宝単光章

大竹眞さん



大竹さんはいわき市出身。昭和48年から警察官として県内各地へ赴任し、地域の安心・安全のために尽力されました。

現在も少年センター補導員や青少年育成市民会議推進サポーター、明るい選挙推進会議会長を務めるなど、多くの活動をされています。

(大竹さんのコメント)
家族や同僚、地域の皆さんなど、周囲の多くの方々に支えていただいたからこそその受賞だと思います。皆さんに大変感謝しています。

元気いっぱい体を動かす 八幡幼稚園・小学校運動会

八幡幼稚園・小学校運動会は5月16日、同校の校庭で開催され、幼稚園8人、小学校78人の園児と児童を対象に行われました。

当日は、借り物競走や大玉転がし、鼓笛演奏、紅白に分かれて落下傘を取り合う神旗争奪戦や紅白対抗全校リレーなどが開催されました。

晴天にも恵まれ、参加した児童らは、保護者らの声援を受けながら、元気いっぱいに体を動かしました。



教育復興子育て基金に寄付ありがとうございます

絆プロジェクトの小浜すみ子さんから6人は5月22日、市役所を訪れ、阿部市長に寄付金を手渡しました。

当寄付金は、オペラ歌手オクサーナ・ステパニウクさんによるチャリティアイコンサートの収益金の一部を寄付するものです。

寄付を受け取った阿部市長は「ありがとうございます。いただいた寄付金は子どもたちのために大切に使用させていただきます」と述べました。



百歳おめでとう 加藤公子さん

5月16日に百歳を迎えた加藤公子さん



藤公子さんへの賀寿贈呈は5月18日、相馬ホームで行われ、加藤さんに記念品などが手渡されました。

県から賀寿状と記念品、市から賀寿状と記念品および祝い金を贈呈。

当日は、同席した家族や施設職員からも花束などが贈呈され、加藤さんの長寿を祝いました。

加藤さんの長寿の秘訣は、好き嫌いをせず何でも食べることに、活発に活動することです。

自慢の歌声を披露

野馬追の郷歌うま大会

野馬追の郷歌うま大会は5月23日、市民会館で開かれ、市内外から61人が出場しました。

同大会は、地域づくりの一环やにぎわい創出、交流人口の拡大を目的に開催され、今年で8回目。

出場者は自身が選んだ曲で自慢の歌声を披露したほか、特別出演として福島はじめさんが出演するなど、会場は大いに盛り上がりました。



市民の安全を守るためにツキノワグマ出没対応訓練



ツキノワグマ出没対応訓練は5月14日、宇多川河川敷で行われ、相馬警察署員など合わせて約40人が参加しました。同訓練は、緊急銃猟制度への対応能力を強化する目的で実施。

当日は、ドローンを使ってクマの位置を把握し、警察官らが近隣の交通規制など安全を確保した後、市鳥獣被害対策実施隊員が模擬発砲をしました。

参加者らは訓練の重要性を実感していました。

さまざまなお仕事を体験してみよう

ビルダーズドリームマルシェ

ビルダーズドリームマル

シェは5月31日、株式会社セイユー建設駐車場で開催され、多くの親子連れらが訪れました。

当日は、「はたらくくるま」や「足場体験」などの建設業の仕事体験のほか、「テレビのお仕事体験」など、さまざまな仕事を体験できるブースが開設されました。

訪れた子どもたちは、市内で活躍する企業や職業を知るとともに、仕事の楽しさを実感していました。



ホッキ貝今季初水揚げ

相馬双葉漁協

相馬双葉漁業協同組合によるホッキ貝の今季初水揚げは6月1日、磯部漁港で行われました。

当日は、3隻の漁船が出港し、約1、200キログラムのホッキ貝を水揚げ。

水揚げされたホッキ貝は、放射性物質検査を経て磯部水産加工施設で加工され、県外に流通しました。

ホッキ貝漁は来年1月末まで行われる予定です。

